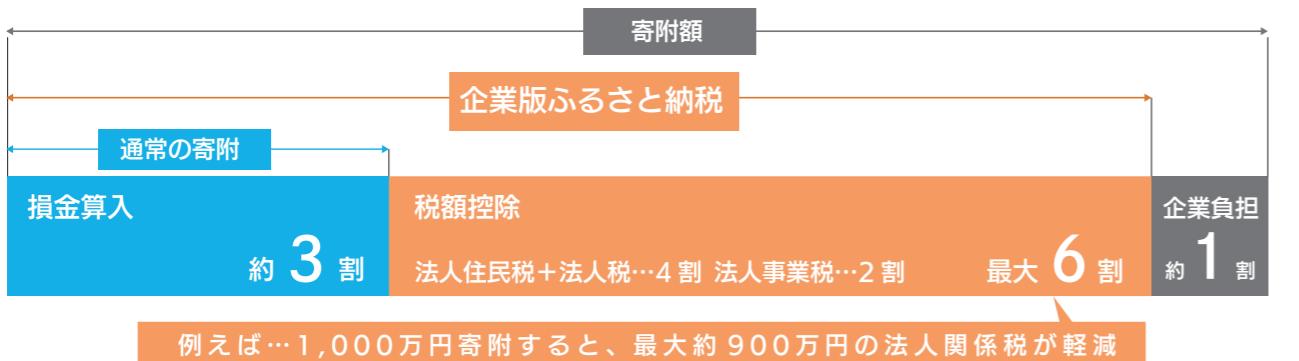


大牟田市企業版ふるさと納税（地域創生応援税制）とは？

国が認定した大牟田市の地方創生プロジェクト（事業）に対して企業が寄附を行った際に、税制上の優遇措置が受けられる制度です。損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせて、法人関係税からの税額控除（寄附額の最大6割）が受けられることで、最大で寄附額の約9割が軽減されるため、企業の実質的な負担は約1割となります。



税額控除の手続(申告)や算出に関しては、税理士や所管する税務署へご相談ください。

活用する メリット

- 寄附額の最大約9割の軽減効果を活用しながら、地方創生を応援できます！
- 地域貢献・社会貢献や企業PRをはじめとする事業展開に繋がります！

留意事項

- 本制度を活用して大牟田市へ寄附ができるのは、大牟田市外に本社がある企業です。
- 1回あたり10万円以上の寄附が対象です。
- 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。

寄附の流れ

企業版ふるさと納税を活用した寄附をご希望の場合、まずは下記の問い合わせ先（広報課）にご相談ください。

ご相談・お申出

企業様のご意向に沿って、寄附対象事業の決定を行います。

寄附対象事業および寄附金額決定後、寄附申出書をご提出いただきます。

ご寄附

納付書による納付もしくは指定口座への振込にて寄附金の払込をお願いいたします。

税申告の手続き

寄附金受領書を発行いたしますので、
所管する税務署での税申告（確定申告）のお手続きをお願いします。

ご希望に応じて、大牟田市への寄附贈呈式を実施いたします。

メディアへの情報提供も行いますので、御社やご寄付に関するアピールが可能です。



※寄附金贈呈式イメージ

お問い合わせ

大牟田市
企画総務部広報課

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2-3

TEL: 0944-41-2505 Mail: e-furusatonz@city.omuta.fukuoka.jp



大牟田市 企業版 ふるさと納税 のご案内

大牟田市企業版ふるさと納税 主な対象プロジェクト（寄附対象事業）

※下記は一例です。「第3期大牟田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に記載されている事業が寄附対象です。
その他の対象事業についてはこちらをご確認ください。▶▶▶

PROJECT1 地域産業応援・魅力化プロジェクト

- デジタル化などによる地域企業の生産性向上、技術・商品開発などの取組を支援
- 商業・サービス業の新規創業促進や農業・水産業の特産物づくりなど多様な産業を育成

イノベーション創出促進事業



イノベーションの創出促進に向け、地域企業や学生等を対象とした人材育成や交流促進、地域企業のデジタル化に向けた取組を進めています。

商品開発・販路開拓支援事業



付加価値のある商品開発促進のため、商品開発、販路開拓に取り組む事業者に対し、専門家によるサポートや取組に係る費用を支援しています。

スマート農業機械等導入支援事業



省力化・効率化等のためのスマート農業機械等の導入に係る経費を支援しています。

PROJECT2 “おおむたで働く” 実現プロジェクト

- 多様な企業の誘致
- 新たな産業団地の整備
- 市内外の若い世代の就業促進

企業誘致推進事業



新大牟田駅産業団地など市内工場適地等への企業誘致や中心市街地の空きオフィス等へのIT関連企業などの誘致に取り組んでいます。また、産業団地整備可能性調査を踏まえ、企業誘致の受け皿となる新たな産業団地整備に向けた取組を進めています。



地域企業への就業促進事業



企業合同面談会、学校向けの企業見学会などの開催や企業紹介冊子の配布を行うとともに、奨学金の返還や賃貸住宅の家賃の一部支援などを実施しています。

PROJECT3 子ども子育て応援プロジェクト

- 子育て世代への切れ目のない支援と経済的負担の軽減
- 学童保育所等の待機児童解消に向けた取組
- 出会いや交流の機会づくり

母子保健相談事業



妊娠婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、保健師等による訪問や相談対応、関係機関との連携による切れ目ない支援を行っています。

学童保育所待機児童対策事業



学童保育所・学童クラブの待機児童解消のため、学童保育所の整備や定員超過施設への補助、認定こども園等での夏休みの預かり事業等に取り組んでいます。

おおむた縁結び支援事業



結婚を望む人のために、コミュニケーション能力の向上等を目的とするセミナーの開催や、民間事業者による婚活イベント等への補助を行っています。

PROJECT4 学びからまちの未来創出プロジェクト

- 確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成する指導
- 年代や国籍を問わない、誰でも学ぶことができる環境づくり
- 学生等のまちづくりへの参加

学校ICT活用推進事業



SDGs達成のために、ESD（持続可能な開発のための教育）を推進しています。防災・減災、環境、福祉、国際理解、地域学習、食育など地域や校区の特色を生かした学習を専門家や市民の方々と一緒に取り組んでいます。

「高校生まちづくり部」活動推進事業



高校生等が自ら企画した事業を実践し、まちづくり活動の重要性を理解する取組を行っています。

まちなか文化芸術提供事業



まちなかや店舗などの場所での事業や発表会等を実施し、日常生活の中で気軽に文化芸術に触れる機会の創出に取り組んでいます。

PROJECT5 地域共生社会実現プロジェクト

- 地域課題の包括的支援
- 健康・快適な暮らしの支援
- 地域密着型サービスの充実
- 都市機能と居住の適正な誘導によるコンパクトな都市づくり

地域認知症ケアコミュニティ推進事業



認知症の人と家族を地域の中で見守り支え合うため、認知症コーディネーターの養成研修や模擬訓練の開催、認知症の早期発見と相談支援体制の拡充を図っています。

健康づくり推進事業



疾病予防や早期発見・早期治療に向け、ウォーキングや生活習慣病予防等健康づくり活動に取り組みやすい環境づくりや、普及啓発に取り組んでいます。

地域公共交通計画推進事業



地域公共交通計画に掲げる、誰もが安心して移動できる持続可能な公共交通サービス体系の実現に向け、行政や交通事業者等が協力し、検討を進めています。

PROJECT6 にぎわい交流創出プロジェクト

- 官民連携まちなか再生ビジョンに基づく取組の推進
- 動物福祉を充実させるための施設整備
- 延命公園周辺エリアの魅力向上
- 新総合体育館を活用したスポーツ環境の推進、大会誘致

官民連携まちなか再生推進事業



住みたい・訪れたいまちなかとなるよう、官民金等の連携により「未来ビジョン」に掲げるまちなか活性化を図っています。

まちなかストック活用事業



空き店舗等のまちなかストックの活用・流通を促進するため、物件所有者・活用希望者向けセミナーなどを通じ、空き店舗の解消・まちなかの賑わい創出を進めています。

地域資源の活用と魅力向上事業



世界遺産関連施設や動物園、おおむた「大蛇山」まつりはじめとした様々な地域資源の活用と魅力向上に取り組んでいます。

PROJECT7 まち・ひと・しごと創生の加速

積極的なシティプロモーションの展開



デジタル化の推進

